



## 学校だより 6月号

- 教育目標
- 1 深く考え、進んで学習する
  - 2 責任を重んじ、規律正しく行動する
  - 3 心身を鍛え、情操豊かにする

校長：大平達也

港区西麻布4丁目14番8号 TEL: 03-3409-7687

港区立 高陵中学校 Koryo Junior High School

## 「行事で成長する高陵生」

校長 大平 達也

「せーの!」「GO!ハイ……」。

新緑の風に乗せて子供たちの声が聞こえてきます。運動会に向けて、本格的な練習が始まりました。体育の授業に加え、放課後の時間を利用して各学級で練習に励んでいる姿は、とても頼もしく見えます。自主性、協調性、スポーツマンシップ、体力の向上など、運動会を通して育ててほしいことはたくさんありますが、3年生をはじめ先輩たちの取り組む姿を後輩たちが見て、それを真似ながら「つないでいく」ことは、学校だけでなく、社会に出てからも大切なことだと感じています。今週末まであと少し、雨が心配されますが、子供たちが全力でチャレンジできるよう、最大限の工夫をしながら支援していきたいと思います。ご家庭でも支えていただけるようお願いいたします。

さて、1年生が5月13日から2泊3日で移動教室に行ってきました。最初は並ぶことにも時間がかかっていましたが、最終日には集合までの時間が短くなり次の体験活動に時間を使うことができるようになりました。また、木工・ジャムバターづくりや林業などの体験活動に夢中になって取り組んでいる姿からは大きな輝きを感じました。ハイキングでは、だんだんと天候が悪くなり気温も低くなっていく中、みなで声を掛け合い励まし合いながら進んでいました。360°の絶景は見ることはできませんでしたが、何か別のものを得た活動でした。たった3日間でしたが、大きな成果があった移動教室となりました。この後の学校生活や個々の取組において、生かしてほしいと思っています。

また、部活動では、3年生にとって最後の大会となる試合が行われています。これまで思うように練習ができなかった期間もあったと思います。もう少し……と思うこともあるでしょう。今できることは、それぞれの大会までに、もう一度基本を確認し準備していくことだと思います。最後に支えてくれるのは、これまで身に付けた土台です。特に「声」は、自分を奮い立たせるだけでなく、相手とつなぐ「声」ともなり、さらには流れを引き寄せる大きな力になります。

運動会、部活動、体験活動、授業中、これまで出せなかった「声」を存分に使い人との関係をつなぎながら、大きく成長していくことを期待しています。

保護者、地域の皆様、高陵中では、生徒会による学校の活動紹介を開始しました。ホームページの生徒会のコーナーに、生徒が作成した学校の生活紹介を定期的に掲載していきます。ぜひご覧いただければと思います。慌ただしく進んだ4月が過ぎ、学校全体が本来のペースに戻ってきたという印象です。

## ◎ 「運動会」

今週末、3日(土)に開催予定です。

皆様のご声援をお待ちしています。雨天時は6日(火)、7日(水)と順延いたします。天候により時間の前後があることをご了承ください。

### 《運動会プログラム》

I 開会式 9:15~

II 競技 9:30~

#### <午前の部>

1 準備体操(全員)

2 長距離走(女子)

3 長距離走(男子)

4 障害物競走

5 100M走(1年)

6 100M走(2年)

7 100M走(3年)

8 部活対抗リレー

<昼食> 11:40~12:40

(進行状況により、変更することがあります)

<午後の部> 12:40~

9 高陵ダンスパフォーマンス(有志)

10 1学年リレー

11 2学年リレー

12 3学年リレー

13 大縄跳び(1年)

14 大縄跳び(2年)

15 大縄跳び(3年)

16 代表リレー(選抜)

III 閉会式 14:25~

## ◎ 「今後の予定」

6月3日(土) 運動会(5日は振替休日で休み

雨天の場合、6日と7日が予備日)

6月8日(木) 高陵子どもサミット(生徒会)

6月13日、14日、15日 期末考査

## ◎ 「1年生、車山移動教室」

スローガン「ケガなく安全に楽しみ、新しい友達とも仲良くなろう!」のもと、長野県車山近辺へ移動教室に行きました。入学して1か月ほどの学年集団が、この移動教室で頼もしい集団へと成長することができました。

ハケ岳農業実践大学校では、自ら希望した体験学習を真剣に取り組んでいました。それぞれのグループで仲間と協力してチーズやジャム、ベンチを作ったり、林業体験で木に登ったりと、熱心に体験していました。

車山ハイキングのスタートは晴れ間が見えていましたが、山頂に近づくにつれて雲が増えました。山頂では絶景を見ることができず下山中は雨に見舞われ、最後は降雪の体験までしました。

寝食共に過ごす中で、食事のマナーや時間の管理など、集団生活の基礎を身に付けることができました。また、レクリエーションやBBQなどを通して友達との輪を深めることもできました。これをきっかけに、「仲間と協力すること」や「きまりを守ること」をより磨いていく学年へと成長していけるよう指導してまいります。 担当：桑原

